

平成26年度

決算報告書

国立大学法人山口大学

平成26年度 決算報告書

国立大学法人山口大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	12,475	13,869	1,394	(注1)
施設整備費補助金	1,368	1,300	△67	(注2)
補助金等収入	1,143	1,205	62	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	66	96	30	
自己収入	28,108	27,870	△237	
授業料、入学料及び検定料収入	6,384	6,333	△50	(注4)
附属病院収入	20,736	20,579	△156	(注5)
雑収入	988	958	△29	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,567	2,526	959	(注6)
長期借入金	2,167	1,584	△582	(注7)
目的積立金取崩	—	31	31	(注8)
計	46,894	48,485	1,591	
支出				
業務費	39,171	39,236	65	(注9)
教育研究経費	19,918	19,786	△131	
診療経費	19,253	19,450	197	
施設整備費	3,601	2,849	△751	(注10)
補助金等	1,143	1,205	62	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,567	2,181	614	(注12)
長期借入金償還金	1,412	1,400	△11	
計	46,894	46,873	△20	
収入－支出	—	1,612	1,612	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当及び平成25年度復興関連事業等に係る前年度からの繰越額並びに、予算段階では予定していなかった「学長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠等に伴う特別運営費交付金が交付されたことにより、予算金額に比して決算金額が1,394百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、工事計画の変更による翌年度繰越等により、予算金額に比して決算金額が67百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国及び県からの補助金事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が62百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数、入学者数及び志願者数が予算積算員数に比して減少していることにより、予算金額に比して決算金額が50百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、病床稼働率の向上、放射線治療件数の増加等により診療単価は上昇したものの、期末における未収金額の増により予算金額に比して、決算金額が156百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が959百万円多額となっています。
- (注7) 長期借入金については、工事計画の変更による借入額の変更等により、予算金額に比して決算金額が582百万円少額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、予算段階で計上していなかったため、予算金額に比して決算金額が31百万円多額となっています。
- (注9) 業務費については、繰越した事業の執行及び学内予算の変更等により、予算金額に比して決算金額が65百万円多額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注2)及び(注7)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が751百万円少額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が62百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が614百万円多額となっています。